

蓬萊橋 897.4 茶屋

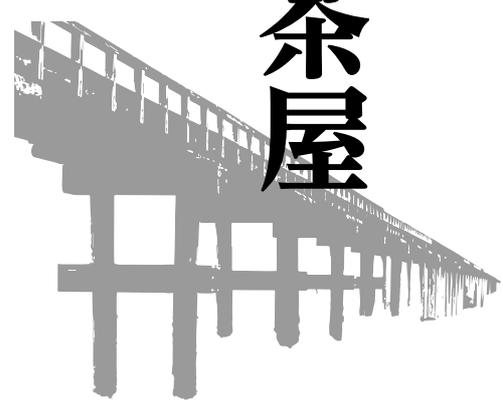
オープン

3月21日、「世界一長い木造歩道橋」蓬萊橋のたもとに、お休み処兼物産販売所「蓬萊橋897.4茶屋」がオープンしました。

☎観光課 ☎36・7163



① 茶屋の外観
② 店内 ③ カフェ
カウンター ④ 竣工式でのテープ
カット



名前の由来

蓬萊橋の長さは、897.4m。語呂あわせで「やくなし」と読めることから、縁起のいい橋として有名です。それにあやかろうと「やくなし茶屋」と名付けられました。

名産物やお茶が楽しめます

茶屋では、市内産のお茶や島田市緑茶化計画コンセプトティー、「島田の逸品」をはじめとするお土産が購入できます。急須でお茶を楽しむイートインスペースや、お茶（温・冷）のテイクアウトができる点がこだわりです。また「島田の逸品研究生」などを含め、約50種類の商品を取りそろえています。

歴史と現代を感じさせる造り

建物の外観は、川越遺跡の宿場町の雰囲気を残し、建物の内部は、ステンドグラス風の窓ガラスなどを用

いた現代風の内装です。茶屋の中には、川越の歴史を感じさせる錦絵などもありますので、ぜひお休みにしながらご覧ください。

橋脚ライトアップを常設

これまでイベントの際に行われていた橋脚ライトアップが、常設されることになりました。点灯は、毎週金・日曜日。さらに、市が行うイベントに併せて、美しくライトアップをしていく予定です。季節や催しによって照明の色やプログラムを変えて、蓬萊橋の新しい魅力をPRしていきます。

勝海舟像を設置

897.4茶屋の東側に、幕末の志士、勝海舟の銅像が完成。長泉町の彫刻家堤直美さんが制作し、大井川の対岸にある牧之原台地を見通すように立っています。これは、勝が元旗本の中條景昭に台地を開墾して茶畑にするよう指示したことを意識したもので、島田市の歴史や文化の奥深さを感じられます。



大井川を見据える勝海舟像